

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和7年12月

恵那の農業・農村を支える人材育成

■指導農業士・青年農業士 農業関係高校・農業大学校における出前講座の実施を支援

指導農業士東濃ブロック連絡協議会と東美濃青年農業士会は、12月9日に恵那農業高校、12月15日に岐阜県農業大学校において、生徒・学生に対し農業者の経験談・考え方や農業の魅力を伝える「出前講座」を実施した。

本講座は、次代を担う青少年に対し、恵那・東濃地域の農業への理解や将来の就農への意欲を高めるため、両農業士会の活動事業に位置付け毎年実施している取り組みで、知事認定の農業担い手リーダー（指導農業士、青年農業士）延べ8名が2校に出向いて、講話や交流会での意見交換などを行った。

講話では、各農業士より、就農に至った経緯から現在までの道のり、経営上の苦楽や夢、今後、社会に出ていく生徒達へのエールも込めた思いが語られた。

交流会では、生徒達から「学校の授業とは違う目線で農業を考えることができた」、「今は焦らずやりたいことをやればいいという言葉が印象に残った」などの声が聞かれ、農業士それぞれの立場から、進路の悩みを踏まえたアドバイスもあり、とても有意義な時間となった。

今後、1月16日にも阿木高校で同様の出前講座を予定しており、農業普及課では、両農業士会や各学校と連携したこの出前講座の企画などを通して、一人でも多くの農業関係高校の生徒が農業大学校へ進学したり、将来、農業を職業の一つとして選択してもらえるよう取り組んでいく。



恵那農業高校出前講座



農業大学校出前講座

(地域支援係)